



日本共産党春日部市議会議員

# 松本ひろかず

活動ニュース

No 236 2020年6月28日 自宅電話・FAX 048-752-3947

6月議会  
一般質問

## 子どもの安全は最優先 今こそ少人数学級を

16日(火)、「子どもを守り育てる学校に」と題して一般質問をおこないました。

教室は「密集・密接」状態です

20人未満の学校は、小学校で、たったの3校で、中学校では0です。(左表) 政府の専門家会議は、「新しい生活様式」として、「身体

ホームページは・・・

松本ひろかず 検索

小学校・義務教育学校前期 人数	学級数	割合%
～19人	3	0.9
20～24人	31	9.2
25～29人	115	34.0
30～34人	137	40.5
35～	52	15.4
計	338	100.0

中学校・義務教育学校後期 人数	学級数	割合%
～19人	0	0.0
20～24人	2	1.4
25～29人	4	2.7
30～34人	39	26.5
35～	102	69.4
計	147	100.0

的距離の確保」を呼びかけ、「人との間隔はできるだけ2メートル(最低1メートル)空けること」を基本としています。 文部科学省が5月22日に発表した衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」に記載された図があります。教室の広さは8・3メートル四方となっています。

先生を増やして20人学級に

この広さで「2メートル」の間隔をとるためには、20人程度の人数に抑えることが必要です。「40人学級」では、「2メートル」はおろか、「1メートル」空けることも難しくなっています。

【質問】「密集・密接」を避けるには、1教室何人が適当か。現在の1学級の人数は。 (答弁) 概ね20人以下が望ましい。現状は上表の通りです。 【質問】「密集・密接」を避けるために今こそ、少人数学級の実施が必要だが。 (答弁) 少人数での学習が望ましい。少人数学級編成は国の定数改善による。国・県に引き続き要望していきます。

10万円の特別定額給付金を受け取りましたか? 締め切りは8月末日までです。

ほんとうの「ゆとり」が必要

一人ひとりの子どもに丁寧に寄り添い、心のケアにしっかりと取り組む手厚い教育が必要です。

子どもたちをゆつたりと受け止めながら、学びとともに、遊びや休息、学校行事などをバランスよく保障し、学習内容も本場に必要なるものを精選して、詰め込みではない柔軟な教育が大切です。

経済的困難で、十分な教育が受けられないということがあつてはなりません。経済的に苦しい家庭には、必要な支援を行うことが重要です。